

安房医師会との意見交換会

各団体の活動報告資料

安房しあわせネットワーク	P 1
館山市ケアマネジャー連絡協議会	P 2
館山市通所サービス事業所協議会	P 5
館山市訪問介護事業所協議会	P 6
館山市リハビリネットワーク	P 8
鴨川市介護サービス事業所協議会	P 9
鴨川市ケアマネジャー連絡協議会	P 13
南房総市介護支援専門員連絡会	P 15
” 訪問部会	
” 通所部会	P 16
南房総市地域リハビリテーション部会	P 17

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	安房しあわせネットワーク	
出席者名及び所属	茂 木 修	めぐみの里
出席者名及び所属	佐久間 大 輔	めぐみの里

対象者及び会員数	<p>安房地域の特別養護老人ホーム、養護老人ホームを中心とした社会福祉施設（事業所）</p> <p>会員数：16施設</p> <p>安房地域における介護福祉施設事業者間の効率化及び介護の質の向上を目的として、設立（2004年）</p>
活 動 内 容	<p>目的</p> <p>①社会福祉事業者に求められる、技能及び知識の向上に寄与することに努力する。</p> <p>②社会福祉事業者（社会福祉従事者）間の情報の共有に努め、連携及び効率化を図る。</p> <p>③安房の限られた社会資源を有効利用し、より充実した福祉社会に向けて努力する。</p> <p>事業</p> <p>①福祉従事者の専門分野における研究会及び研修会の実施</p> <p>②社会福祉事業者間のネットワーク化の実施</p> <p>③行政や関係団体との連携強化と情報交換</p> <p>④その他</p> <p>総会、役員会、研修会、情報交換会、施設見学会等</p>

令和3年度 館山市ケアマネジャー連絡協議会事業報告

役員構成

会長1名 副会長2名 書紀1名 運営委員3名 会計監査2名 相談役1名
事務局 館山市地域包括支援センター（たてやま・なのはな・いちご）
協力 館山市高齢者福祉課

総会

令和3年5月18日（火）書面決議
・会員総数 137名 書面決議 134名

役員会

月1回開催 令和4年1月からはZoom開催

定例会

年2回開催

- ・令和3年8月26日（木）Zoom開催
- ・演題 「介護支援専門員法定研修オンライン化への準備と動向について」
講師 千葉県介護支援専門員協議会 船津良氏 60名参加
- ・令和4年3月25日（金）Zoom開催
演題「介護職の人材不足・自立支援に注目したケアプランの立案」55名参加

主任介護支援専門員委員会

年9回会議開催 役員2名 協力スタッフ3名（会員）

- ・主任介護支援専門員名簿作成 41名登録
- ・令和3年12月16日（木）Zoom開催
- ・主任介護支援専門員全体会（自己紹介 グループワークと発表） 24名参加

ちょっとした勉強会（会員が自ら開催）

- ・令和3年5月26日（水）Zoom開催
- ・演題「新型コロナ感染利用者を支援した感じたこと」 32名参加
講師 会員
- ・令和3年10月15日（金）Zoom開催
- ・演題「明日から使えるケアマネの為のLGBT基礎講座」 36名参加
講師 亀田ファミリークリニック 金久保医師

幅広勉強会（包括との協働開催）

令和3年11月16日（火）Zoom開催

- ・演題 「障害者の自立支援について」 58名参加
講師 日本福祉大学 綿裕二教授

広報委員会

役員会や定例会等の様子をブログ配信 13 回アップ

その他の活動と協力

- ・ 館山市地域包括支援センター運営推進会議
- ・ 館山市介護認定審査会
- ・ 館山市障害者介護給付費審査会
- ・ 館山市地域保活支援センター開催の地域づくりや権利擁護ラボへの参加
- ・ 要介護者への新型コロナ接種付き添い事業
- ・ 館山市高齢者福祉課アンケート

今年4度館山市ケアマネジャー連絡協議会事業計画

目的

ケアマネジャー同士のネットワークを創る

年間テーマ

「つながり、ひろがり、ともにあゆむ」
～新しい連携の形をデザインしよう～

年間予定

- 1 総会・定例会（年2回）の開催（オンライン）
- 2 主任介護支援専門員の活動（全体会・研修）
- 3 地域包括支援センター主催の幅広勉強会への協力

活動計画

令和2年度	5月	総会
	年2回	定例会

地域包括支援センターとの協働事業

幅広勉強会（年1回）

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	館山市通所サービス事業所連絡協議会	
出席者名及び所属	宮本	みのりの家（会長）
出席者名及び所属	生貝 小川	セントケア（副会長） 包括たてやま（事務局）

対象者及び会員数	館山市内及び南房総市の通所事業所 加盟 41 事業所（R4.9月現在）
活 動 内 容	平成 27 年（2015）設立 <ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップのための各種研修会 ・つながり、連携を図るための意見交換会 ・地域向け研修会開催 ・「かいご写真展」や「たてやまかいごフェスタ」など 地域向けイベントの開催（H29～R1） <p>現在はほぼ活動休止中</p>

安房医師会と介護関係団体等の意見交換会について

館山市ヘルパー事業所連絡協議会 令和4年度活動

- ・4月:総会+第1回定例会(ZOOM開催)
テーマ『新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者への支援』と題したグループワーク
- ・8月:ZOOMに関するアンケート調査
- ・第2回定例会(開催予定ですが、現時点では日時未定)
- ・たてやまかいごフェスタ(中止)
- ・適宜役員会を開催している他、メールによる研修案内や情報提供

新型コロナウイルス感染症等について

- ・ 独居の方が発熱した際、民間タクシーや介護タクシーに依頼しても、コロナが否定されないと受け取れない。受診をさせたくても、家族が居なかったり、遠方だったり、頼める方がいない時は困る。重症なら救急車を呼ぶが、軽症で呼んで良いのか判断に迷う。ケアマネには相談するが、同様に悩まれている。そういうケースの場合、送迎はどのような手段があるか知りたい。
- ・ 息子と二人暮らしの利用者様。息子さんが先にコロナ陽性となり、その後利用者様もコロナ陽性。自宅療養期間中の息子さんが、ご利用様を受診に連れて行った。幸い送迎すれば1人で診察は受けられる方だったが、付き添いが必要な場合や、コロナ以外の病気だった場合、利用者様も陽性になってしまうほか、他者への感染も考えられる。
その後も、息子さんが利用者様の面倒を見る為、買い物や食事の提供などもしていた。ヘルパーとしては、他の利用者様への感染リスクを考慮し、事業所の方針により、訪問することが出来ない状況であった。(買い物した物を窓越して渡すことはできたが希望がなかった)ヘルパーとして、他に何かできる事はないか?また、介護者が陽性になった場合、受診送迎や生活全般の支援をどうすべきだったのか?難しいと感じた。 本ケースは家族からの事後報告だった。
- ・ 遠方から帰省し、家族が在宅中でもヘルパー利用を希望される事がある。
県外からの帰省や来訪については、事前に連絡をいただくよう手紙でお知らせしているが、連絡がないだけでなく、訪問したら居たという事もある。感染リスクが心配。事前連絡があれば、更に厳重に感染対策をして訪問するが、訪問してからだと、次の利用者様に影響する場合もある為困る。(感染予防対策として、家族が在宅中や県外やリスクのある方の訪問があった場合に、利用不可等の相談をしている事業所もあるが、そうではない事業所が多い。)
- ・ お盆で帰省され、帰ってから家族が発熱し検査したらコロナ陽性だったと数日後に連絡が来たが、その時には既に訪問した後だった。幸い本人はその後も症状がなく過ごしているが、知らずに訪問して、自分が感染するのも、他の方に移してしまうのも怖いし不安。
- ・ 認知症の独居で毎日訪問している方、訪問時に毎回熱を測るが、発熱したり解熱したりを繰り返す。訪問時はフル装備(ガウン+マスク+アイマスク等)で行き、まずは脱水や室内の気温の影響を疑い、水分補給や食事等を提供し様子を見るが、解熱しなかった場合や熱が連日続くときは受診を勧める。家族がいる人は、コロナの否定するためにも...と受診を勧めるが、身寄りもない人は、だれに頼んだらよいのか困ってしまう。
また、微熱で上がり下がりを繰り返していた場合、病院で必ずコロナの検査をしてくれるなら良いが、検査がされなかった場合、何が原因かわからないと、ヘルパーとしてはコロナを疑った対応をする(通常より短時間・入浴はお休みさせてもらう・窓越しの買い物等)安心して訪問するために、できれば検査はしてもらいたい。

- ・ 訪問時、発熱があった場合ケアマネに報告し対応を相談する。「抗原検査をしよう」となったが、検査をするのは良いが、だれがするの？ 家族が居れば家族に依頼も出来るが、独居や家族が遠方の方、高齢者世帯では検査キットを渡すだけでは無理な場合もある。何らかの支援が必要な場合どうしたらよいのか悩む。
- ・ 認知症の(特に独居)の人は、コロナ陽性となり、自宅療養と言われても、行動制限や自粛はできない。ヘルパーの訪問回数や日数を増やしても、ヘルパーが居ない時は出かけてしまっている。貼り紙などをしたり、遠方の家族から電話を掛けてもらったりするが、ダメだった。ヘルパーもずっとは観ていられないので困った。
- ・ コロナ陽性利用者(疑いも含め)宅に訪問の際は、フル装備で伺う他、食事を作る時は別室で待機をしてもらい作ったり、訪問する人を限定して対応しているが、利用者や家族が理解してくれない場合もある他、スタッフが少ないので厳しい。
- ・ 自宅療養中や濃厚接触者等で、行動制限されている方のお宅に訪問する際は、2週間程度はフル装備で伺うが、行動制限でストレスを感じているうえに、スタッフの装備を見て更にストレス？ 怒られることもあるほか、もっと話相手になって...と言われる。それでも必要性を説明し短時間訪についても理解してもらえないが、理解力のない方だと正直辛い。
- ・ コロナ陽性で、デイがお休み(事業所が休みの場合や本人が休み)になった為、毎日ヘルパーに変更する場合がある。人手不足なので対応できない場合がある。デイは1日だが、ヘルパーは40分程度の訪問にて、それでよいのか？ と疑問を感じる事もある。
- ・ 定期的に抗原検査を実施しているが検査キットが品薄となっており購入困難な現状がある。

【ヘルパーのつぶやき・・・】

正直誰かが犠牲になるしかないとの想いで、対応しているケースもある。コロナ専門の方がいてくれたら良いなと感じてしまう。

現場としては、熱が出た際は、コロナ陽性でも陰性でも良いので、とにかく早急に判断してほしい。陽性ならそれなりの対策(作戦)を立てて訪問する。どちらかがわかると安心して訪問できるし、自身の体調や家族との接触も気を付けることが出来る。曖昧なのは反って不安。

安心の為に、対応に関して、医師の指示や助言は有難い

【コロナ関連外】

- ・ 利用が長くなる程、ご利用者様からの依頼事が増えてくることが多い。
- ・ ヘルパー利用にあたり、契約時に出来る事、出来ない事はお伝えしているが、理解していただけない。
- ・ ご家族が介護拒否をされ、協力を得られない場合がある。(医師の後押しが欲しい時がある)
- ・ 困り事があった時は、その都度ケアマネと連携を取っているが、結局、現場(ヘルパー)が動かなければならず、負担になる事もある。
- ・ ケアプランに沿って支援させていただいているが、ケアマネさんからの指示で身体的な支援を行っていても、生活のみでプランが作成されている為、身体がとれない。

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	館山市リハビリテーションネットワーク	
出席者名及び所属	高橋 伸太郎	たてやま整形外科クリニック
出席者名及び所属		

対象者及び会員数	<p>「顔の見える関係づくりを基盤としたシームレスなりハ提供体制づくり」を目的とした任意のネットワーク</p> <p>対象 館山市内に勤務する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士</p> <p>コアメンバー 11 名</p>
活 動 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コアメンバーミーティング 2. 情報共有 メーリングリスト(35名)・LINE を活用 3. 事業所紹介 各事業所を会場に開催 4. 他職種の連絡協議会との代表者会議 5. 地域リハに関する啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ● 勉強会開催 ● 他職種の研修会への講師 ● たてやまかいごフェスタにてコモ測定会の出展 ● 訪問リハの啓発に関する企画を今年度中に開催 6. 介護予防事業への協力 <ul style="list-style-type: none"> ● 勉強会・意見交換会の開催 ● 行政・事業所間の連絡調整

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	鴨川市介護サービス事業所協議会	
出席者名及び所属	神定浩明	会長 (社福)太陽会総務部長
出席者名及び所属	門脇まゆみ 浜崎圭一	福祉総合相談センター

対象者及び会員数	居宅サービス事業所 64 事業所 (地域包括含む) 施設サービス事業所 13 事業所
活 動 内 容	別資料があれば記載不要です。

令和3年度 鴨川市介護サービス事業所協議会事業報告書

日付	事業内容	参加人数
R3.4.12	第1回運営委員会 (1) 令和3年度役員改選について (2) 令和3年度総会について ・令和2年度実績について ・令和2年度決算について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度予算について (3) その他	役員、事務局 10名
R3.4.30	第2回運営委員会 (1) 鴨川市医療・介護ガイドブックについて (2) 令和3年度総会について ・総会の開催形式について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度予算及び会費の徴収について (3) 新型コロナウイルスワクチン接種について	役員、事務局 10名
R3.5.17	令和2年度介護サービス事業所協議会総会（書面開催） 総会決議結果 会員事業所総数 76事業所 決議事項提出数 56事業所（承認56 非承認0）	
R3.8.20	第3回運営委員会（書面開催） (1) Z o o m活用研修について (2) 防災研修について (3) 感染症予防研修について (4) 亀田医療大学虐待防止講演会について	役員、事務局 8名
R3.9.2	Z o o m活用研修（Web配信） Z o o m活用研修 講師：岩瀬薬品株式会社鴨川営業所 所長 平野善正氏	参加者 317名
R3.9.10	防災研修（Web配信） 防災研修 ～防災力を高めるために～ 講師：鴨川市役所総務部危機管理課防災機器管理係 係長 高松淳一氏 防災研修 ～福祉避難所とは？～ 鴨川市役所健康福祉部福祉課地域ささえあい係 係長 星野誠氏	参加者 357名
R3.9.15	感染症予防研修（Web配信） 新型コロナウイルス感染症～在宅や家庭内での感染予防対策について～ 座長 安房医師会医療介護連携担当理事 小林剛氏（小林病院） 田中かつら氏（七浦診療所） 講師 医療法人沖縄徳洲会館山病院 感染管理認定看護師 杉田雅央氏	参加者 300人 （安房地域）
R3.9.30	感染症予防研修（Web配信） 新型コロナウイルス感染症～感染予防の対策のポイントについて～ 座長 安房医師会医療介護連携担当理事 小林剛氏（小林病院） 田中かつら氏（七浦診療所） 講師 一般社団法人 日本微生物・感染免疫研究機構 代表理事 矢野理恵氏	参加者 130人 （安房地域）
R3.12.21	第4回運営委員会（Z o o m開催） (1) 亀田医療大学高齢者虐待防止講演会について (2) その他 ・来年度の活動について ・自然災害等における運営状況報告について ・新型コロナウイルス感染症対応フローについて	役員、事務局 8名

令和3年度 鴨川市介護サービス事業所協議会事業報告書

日付	事業内容	参加人数
R4.1.12	高齢者虐待防止講演会 亀田医療大学高齢者虐待防止講演会（医療大学2年生73名）	役員、事務局 7名
R4.3.22	第5回運営委員会（Zoom開催） （1）令和3年度鴨川市介護サービス事業所協議会事業報告について （2）令和3年度鴨川市介護サービス事業所協議会決算について （3）介護サービス事業所協議会研修会について （4）その他 ・令和4年度介護サービス事業所協議会運営委員会について ・令和4年度介護サービス事業所協議会運営委員について	役員、事務局 7名

令和4年度 鴨川市介護サービス事業所協議会事業計画（案）

開催月	内 容
令和4年 4月28日	改正道路交通法「運転技能検査」について 災害時・コロナ禍こそ!減塩と栄養管理について
5月	鴨川市介護サービス事業所協議会総会
8月	指定居宅サービス事業の運営に関する基準の一部改正について（高齢者虐待・BCP・感染症対策など）
10月16日	アフターコロナ時代の新たな展望 ～地域医療から地域福祉を考えるシンポジウム～
令和5年 1月	亀田医療大学 虐待防止講演会（寸劇含む）

【介護人材確保対策 ～介護職の魅力発信～（案）】

安房地域では、少子高齢化の進展に伴い、高齢者数は徐々に減少しつつあるものの、県内でも高齢化率が突出して高い地域である。そのような背景の中、介護事業所において介護に携わる人材の確保が困難となっており、介護人材の確保、育成が安房地域の課題となっている。

このことから、当協議会では『介護職の魅力発信』として、具体的な介護の仕事の内容や職場の紹介、資格取得方法、受けられる経済的支援など、介護職に興味のある方や学生などにPRする冊子（データ）を作成し、ハローワークや学校などと連携を図り、介護人材の確保を目指すこととする。

令和4年度鴨川市ケアマネジャー連絡協議会事業計画

予 定 日	内 容
令和4年 5月	令和4年度総会（ZOOM） ○令和3年度会計報告・事業報告について ○令和4年度事業計画（案）・予算（案）について
10月	災害研修
	主任介護支援専門員部会主催研修（事例検討）

※ 都合により変更する場合がありますのでご承知下さい。

令和3年度 鴨川市ケアマネジャー連絡協議会事業報告

事業内容	参加人数
第1可役員会 (1) 定期総会(書面開催)について ①令和2年度事業報告及び会計報告について ②令和3年度事業計画(案)及び予算(案)について (2) 役員改選等	役員、事務局14名
第2回役員会 (1) 主任介護支援専門員部会について (2) 災害研修について (3) コロナワクチン説明会について	役員、事務局 7名
緊急通報システム及び新型コロナウイルスワクチン接種説明会 第3回役員会 (1) 新型コロナウイルスワクチンについて (2) 民間の配食サービスについて	会員18名 役員、事務局 9名
令和3年度総会(書面開催) (1) 令和2年度事業報告及び令和2年度会計報告について (2) 令和3年度事業計画(案)及び令和3年度予算(案)について (3) 役員改選について	会員65名(過半数)承認 可決
第4回役員会 (1) 災害時の対応について (2) 主任介護支援専門員更新研修について (3) 研修会の開催方法の検討	役員9名
第5回役員会 (1) 鴨川市内主任介護支援専門員登録状況について (2) 民生委員地区会議報告 (3) 防災訓練・災害メールについて	役員10名(Zoom)
第6回役員会 (1) 主任介護支援専門員「事例検討会議」 (2) 配食サービスに関する意見交換 (3) 災害医療検討会議について	役員、事務局 10名(Zoom)
第1[可主任介護支援専門員による意見交換会 開催方法及び事例検討のテーマについて 第7回役員会 (1) 防災研修について (2) 主任介護支援専門員意見交換について (3) 医療連携会議について	主任介護支援専門員19名(Zoom) 役員、事務局 10名
第1[回]高齢者の食に関する地域課題の検討会議 第8回役員会 (1) 防災研修について (2) 高齢者の食に関する地域課題の検討会議(報告) (3) 医療連携研修会について (4) 主任介護支援専門員研修について	主任介護支援専門員8名 役員、事務局 9名
防災研修会事前打ち合わせ 防災研修会 テーマ「鴨川市の防災について深めよう」 講師：危機管理課防災危機管理係 講師：福祉課地域ささえあい係 情報提供 発災後の安否確認について	会長、副会長、事務局 会員21名(文化体育館参集)
第2回主任介護支援専門員による意見交換会 研修内容「スーパービジョンを深めよう」とする。 在宅医療・介護連携研修会 「新型コロナウイルス感染症における保健所の対応」 講師：安房保健所鴨川地域保健センター 次長 児玉 一世 氏	主任介護支援専門員18名(Zoom)
第2回高齢者の食に関する地域課題の検討 第9回役員会 (1) 防災研修について(報告) (2) 主任介護支援専門員研修について (3) 高齢者の食に関する地域課題の検討会議(報告)	会員17名(Zoom) 主任介護支援専門員8名 役員、事務局9名
在宅医療・介護連携研修会 「新型コロナウイルス感染症発生時の施設対応について」 ～老人保健施設でのクラスターを経験して～ 講師：介護老人保健施設「市川ゆうゆう」施設長 伊藤 慎介 氏	会員12名(Zoom) 主任介護支援専門員9名(Zoom)
第3回主任介護支援専門員による意見交換会 研修企画及び日程について 第10回役員会 (1) 主任介護支援専門員研修について (2) 医療連携会議研修会について(振り返り) (3) 千葉県介護支援専門員協議会代表者連絡会について	役員、事務局 8名
主任介護支援専門員研修事前打ち合わせ 第11回役員会 第12回役員会 主任介護支援専門員研修最終打ち合わせ 主任介護支援専門員研修会 「スーパービジョンを深めよう」 講師：船橋市介護支援専門員協議会 会長 杉田 勝氏/副会長 鈴木 ひろみ 氏/理事 高階 秀子 氏	講師、役員、事例提供者 9名(Zoom) 役員、事務局 10名(Zoom) 役員、事務局 8名(ZOOM) 講師、役員、事例提供者 9名(Zoom)

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	南房総市介護支援専門員連絡会	
出席者名及び所属	半澤 和昌	ななうら居宅介護支援事業所
出席者名及び所属		

対象者及び会員数	23事業所 60名程度
活 動 内 容	<p>・行政との定期的な会議を設け、協力、問題、課題等話し合いを行っている。</p> <p>3カ月に1回 また、臨時で会議が必要な場合、回数問わず集まっている。</p> <p>・役員会に関しても、問題等の集約、各会員からの声を随時聞きながら行っている。</p> <p>また、連絡会として、研修会の立案をし、年間予定で2回(3H)実施。</p>

安房地域介護連携意見交換会資料

団体名	南房総知通PTA部会 (会長)	
出席者名及び所属	鈴木智	ほのぼの指定通所介護事業所 (管理者)
出席者名及び所属		

対象者及び会員数	
活動内容	<p>別資料があれば記載不要です。</p> <p>現在行前、行事等は中止している。</p>

安房地域介護連携意見交換会資料

団 体 名	南房総市地域リハビリテーション部会	
出席者名および所属	会長 鈴木 隆志	七浦リハビリテーションセンター
出席者名及び所属		

対象者及び会員数	地域包括ケアシステムの構築に向け、地域リハビリテーション体制の整備推進を図るため、市内のリハビリテーションに係る専門職により地域リハビリ部会が設置された。
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防事業 ・ 地域ケアチーム会議への参加